

平成18年12月25日  
水産庁境港漁業調整事務所

### 韓国かに籠漁船の乗組員救助について

平成18年12月25日11時15分頃、水産庁取締船「はやま」（499トン）は、島根県隠岐の島町白島崎の北北西、約44海里（81キロメートル）において、韓国かに籠漁船「101동순（ドンフン）」（総トン数55トン、慶尚北道・九龍浦所属）が火災により炎上しているのを発見し、直ちに救助に向かった。

11時46分頃、韓国漁船乗組員（9名）が火災から逃れ、洋上のブイに掴まれているところを取締船「はやま」が救命ボートで救助した。

乗組員のうち、船長は手足を負傷していたが、取締船内にて応急手当を施した。

なお、韓国漁船乗組員は、現場到着した海上保安庁巡視船「さんべ」及び韓国海洋警察庁警備艦「5001号」による消火活動が終了した後に現場で同警備艦に引き渡される予定。

お問い合わせ先

水産庁境港漁業調整事務所漁業監督課

担当者：大久保

直通 0859-44-3682

※該船の火災現場写真及び救命ボートに移乗したカラー写真の提供可能

